254

Ⓢ

京都桂修學院離宮 仙洞御所、二條御寫真及實測圖集

第二十集

京都桂、仙洞御所、二條、修學院離宮御寫眞及實測圖集

第二十集目次

(1)修學院離宮　上の御茶屋　窮邃軒水屋

袋棚の戸は編み竹を柿色に塗りたる組子にて押へたり竹の編み樣、組子の組み樣、風雅を盡せりといふべし。

(2)修學院離宮　上の御茶屋　千歳橋東側

(3)同　同　同　內部

千歳橋は其東詰を鳳輦に擬して鳳鳥の花を含めるを屋頂に置けり、架材の御影石は幅六尺長十八尺餘、京町奉行水野越前これを獻し、工作一切は所司代內藏紀伊の獻ずる所、當年技巧の精を集めたるものなり。

(4)修學院離宮　上の御茶屋　御苑　止々齋趾屋形燈籠

(5)同　同　同　止々齋趾及御舟屋

浴龍池の西北に止々齋の茶室ありしが、仙洞御所に移されたりと、此葛屋形の灯籠は止々齋に附屬せしものなるべし、殘りて汀に樹てるがなか〳〵の風情なり。纔つて土橋のあたりより逆に止々齋の趾を見るに老松御舟屋を覆ひてまた一幅の圖書をなせり。

(6)修學院離宮　御苑　中島　御腰掛背面

(7)同　同　同　同　側面

御舟着に近く御腰掛あり、板の幅廣きは御舟より出でさせて茶辨當又は茶箱の御興ありしやと推さる。所謂茶箱點前にふさへる御腰掛として記錄すべきものと信じ、別に測圖をも掲げたり。

(8)修學院離宮　上の御茶屋　御苑　雄瀧

鄰雲亭の東北にありて高さ二十五尺ばかり、下段瀧壺は近世の補修なるべし。

(9)修學院離宮　中の御茶屋　客殿四季の間北側襖

(10)同　同　同　杉戸船鉾繪

海邊の松原に反橋を繪く、たれの筆いづれの景なるを知らず。杉戸船鉾は先に掲げたる山鉾の裏面にありて住吉具慶筆と稱せらる。

(11)修學院離宮　下の御茶屋　藏六菴南側

(12)同　同　裏門口より建物を見る

(13)同　同　中門

裏御門より顧みて壽月觀の北側を見、御庭より藏六菴の南側を見る。御中門は其欄間透し最も美くしく、左方には修學十境に謳はれたる菩提樹あり。

(14)修學院離宮　上の御茶屋　鄰雲亭南立面

(15)同　同　同　東立面

(16)同　同　窮邃軒南北斷面

(17)同　同　中島御腰掛

(18)同　中の御茶屋　客殿西立面

會報

論文募集

○古建築及庭園に關する論文を御寄稿下さい。

○これは十二編の論文を集めることが出來たなら、來春から一年だけで廢刊する豫定で、古建築及庭園研究の雜誌を出し、其主欄を飾ることにしやうと思ひます。

○御寄稿は可成ならば只今すぐ全部を御送稿願ひたく又御都合ではタイトルと論旨と脫稿寄送の豫定時日を御通知下すつてもよろしう御座います。

○寄稿が一年間雜誌を出すだけ集らない時は此計劃は用捨なく中止します。

○いよ〳〵雜誌發行といふ事になつた場合、掲載の寄稿に對しては薄謝を呈します。

○一論文は長短に係らず一度に出したく、附屬の寫眞圖面も一冊に收載したく、雜誌の頁數などは型にはめたくないと思ひます。

○それで一年やつてみたら、我建築歷史研究に何とか一生面を拓き得られやうかと思ひますがいかゞでせう

○御贊成の方は振つて御應募を願ひます、舊稿を訂正されたのもよいと思ひます。

＊　＊　＊　＊　＊

○電話　四谷(三五)六四六二番開通しました。

＊　＊　＊　＊　＊

○修學院離宮は次集(二十一集)でほゞ纏まる積りのところ少々二十二集に殘ります、即ち二十二集には修學院の殘りと仙洞御所又新亭及御苑を掲げます。

○二條離宮は仙洞を終つてからです、すべて寫眞の撮り方が從來と變ります、只今試驗をして居りますが、大體好成績ですからこれであの大建築を寫して行く考です。實測は製圖に稍時間と勞力を要しますので掲載は遲れます。

＊　＊　＊　＊　＊

○本集は十月中出來の筈でしたが、ある要務で十月中旬から下旬にかけ京都へ參つて居りました爲めに遲れました、次集は早く出す樣に致します。

○二十二集に仙洞御所御苑のパノラマ式撮影寫眞を出します、橫巾三尺餘で一枚刷りに致します、手漉の紙では長さが間に合ひませんので餘儀なく種類の異う紙を使用しますが、若しこれに折目のつくのを好まれぬ方は別に筒代をいたゞきます、地方の方は筒代と送料とをいたゞきます、格別其御申込が無ければ三ッ折にしていつもの樣に送りますから左樣御承知を願ひます
(筒代は十錢位　送料も同樣位)

＊　＊　＊　＊　＊

○會員消息　(移轉)

淺井由三君　神田三崎町三ノ一六五

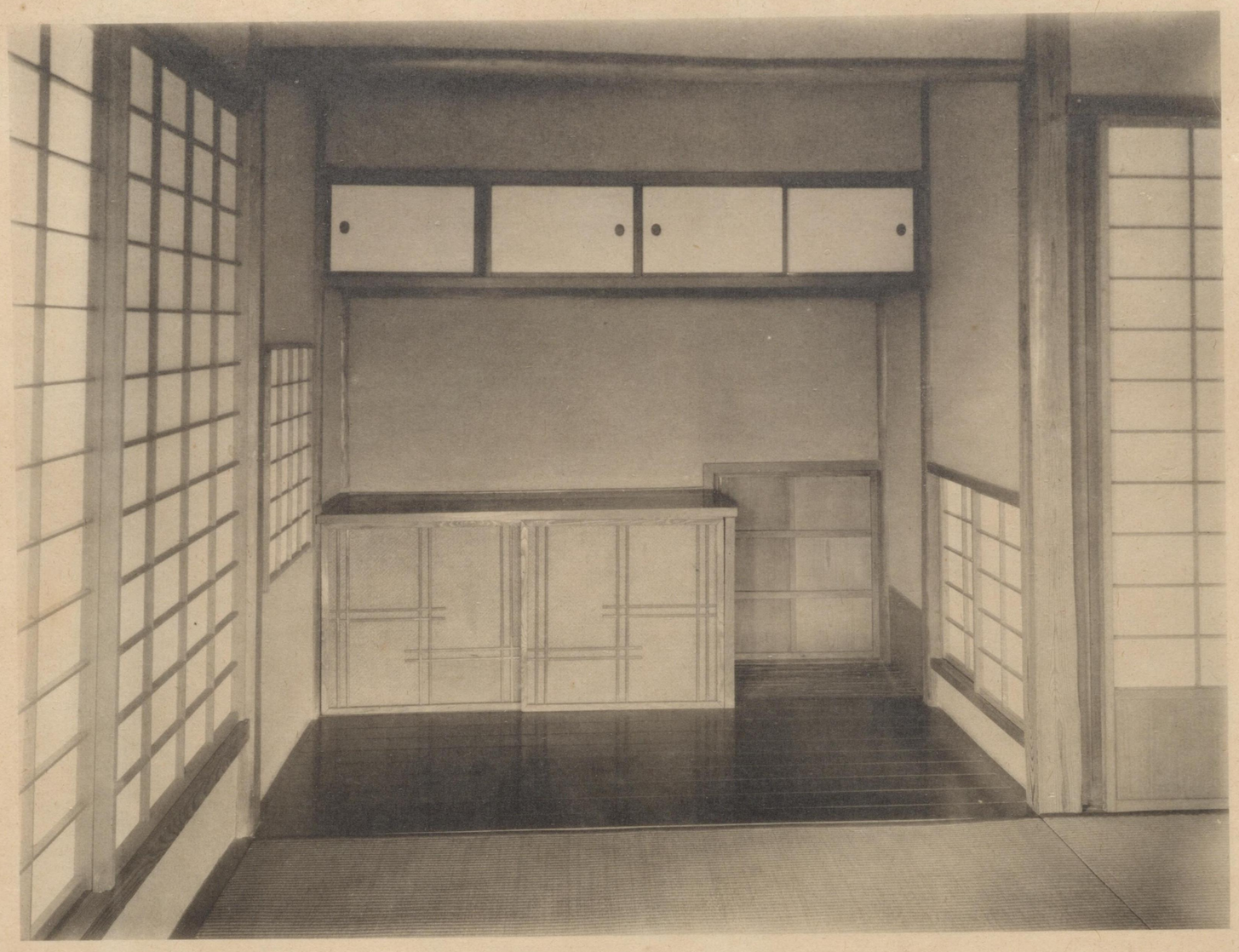
昭和五年十一月　八日印刷
同　年十一月十二日發行

編輯發行兼印刷者　東京府豐多摩郡代々幡町代々木初臺七一九番地　川上邦基

注意

本圖集は定價を以て賣買する事を禁ぜらる。收輯の圖版は宮內省の御許可なく轉載複製又は改竄轉寫する事を得ず。(尙著作權者の同意を要す)

發行所　古建築及庭園研究會
東京市外代々木初臺七一九番地
電話四谷(35)六四六二番
振替東京六九三四番



修學院離宮　上の御茶屋　窮遂軒　水屋
Inside view of Kyûsui-ken, *Kami-no-ochaya*, Shûgaku-in Detached Palace.

修學院離宮　上の御茶屋　千歳橋東側

East-side view of Chitose-bashi, *Kami-no-ochaya*, Shûgaku-in Detached Palace.

修學院離宮　上の御茶屋　御庭　千歲橋內部

Interior view of Chitose-bashi, *Kami-no-ochaya*, Shûgaku-in Detached Palace.

修學院離宮　上の御茶屋　御苑　止々齋趾　屋形燈籠

Stone lantern in the garden of *Kami-no-ochaya*, Shûgaku-in Detached Palace.

修學院離宮　上の御茶屋　御苑　止々齋趾及御舟屋
A part of the garden of *Kami-no-ochaya*, Shûgaku-in Detached Palace.

修學院離宮　上の御茶屋　御苑　中島　御腰掛背面

Arbour in the garden of *Kami-no-ochaya*, Shûgaku-in Detached Palace.

修學院離宮　上の御茶屋　御苑　中島　御腰掛側面

Side view of arbour in the garden of *Kami-no-ochaya*, Shûgaku-in Detached Palace.

修學院離宮　上の御茶屋　御苑　瀧
Waterfall in the garden of *Kami-no-ochaya*, Shūgaku-in Detached Palace.

修學院離宮　中の御茶屋　客殿　四季の間　北側襖

Sliding-doors with picture at *Naka-no-ochaya*, Shûgaku-in Detached Palace.

修學院離宮　中の御茶屋　客殿　船鉾繪杉戸

Wooden door with picture at *Naka-no-ochaya*, Shûgaku-in Detached Palace.

修學院離宮　下の御茶屋　藏六庵南側

South side view of *Shimo-no-ochaya*, Shûgaku-in Detached Palace.

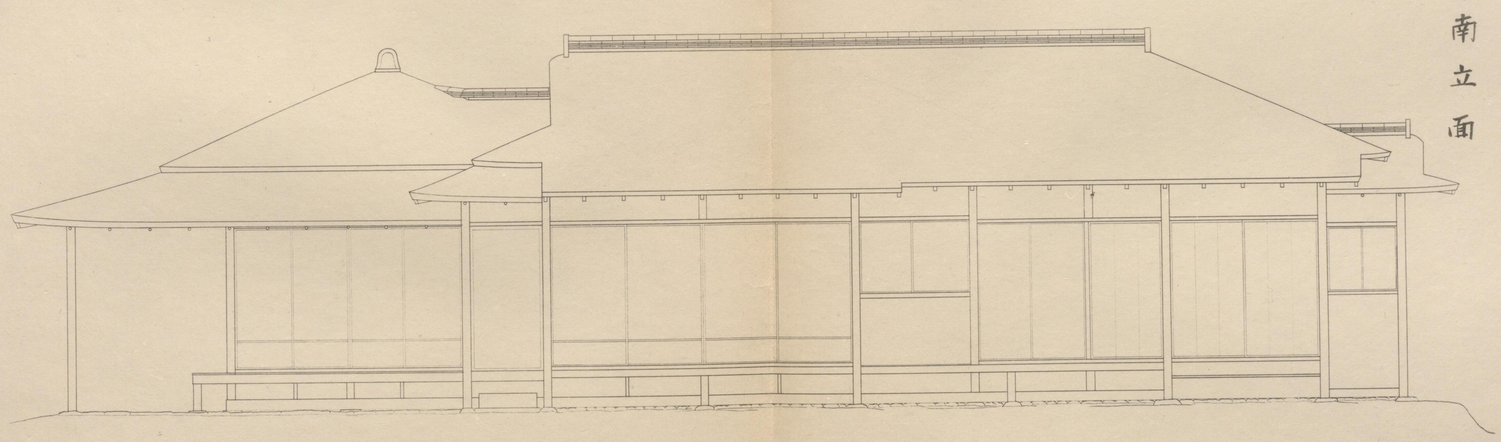
修學院離宮　下の御茶屋　裏門口より建物を見る

General (north side) view of *Shimo-no-ochaya*, Shûgaku-in Detached Palace.

修學院離宮　下の御茶屋　中門

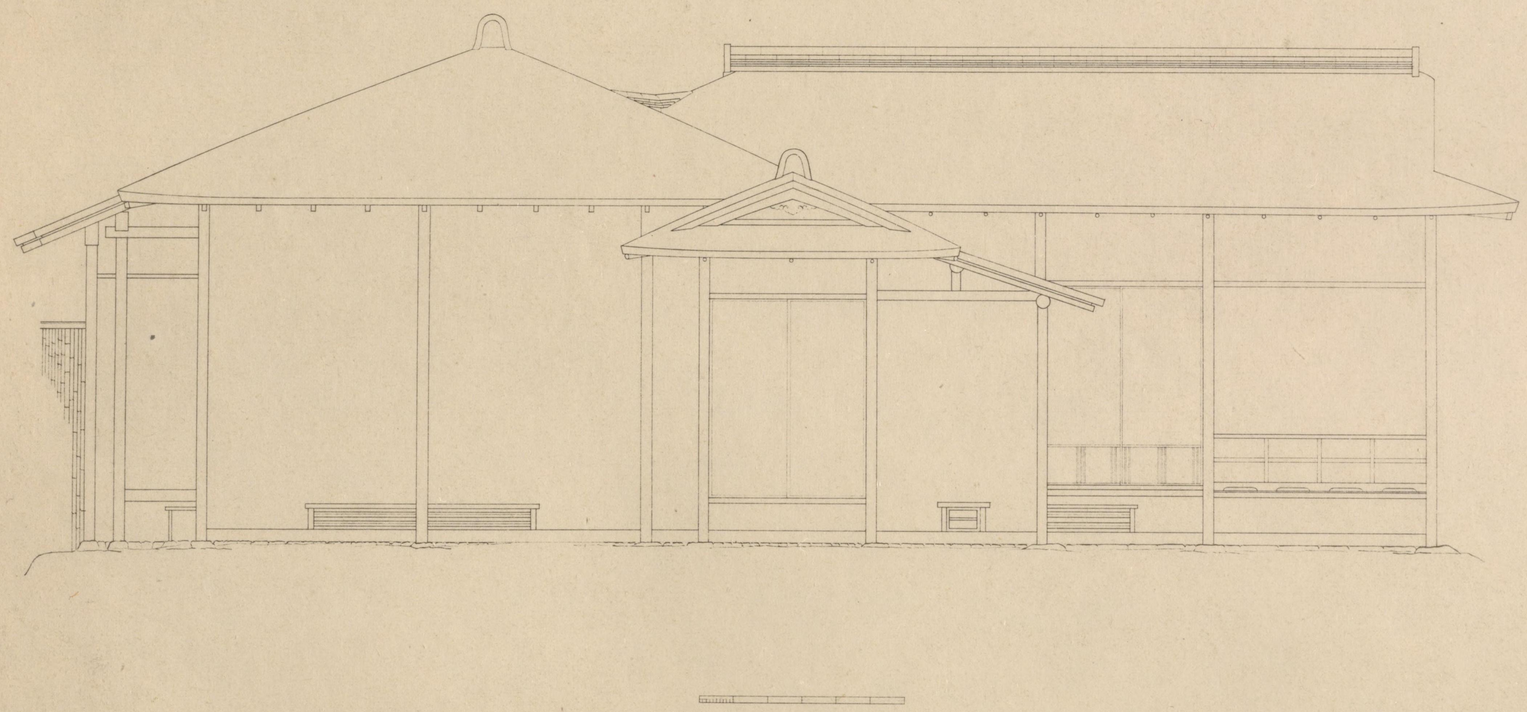
Inside-gate of *Shimo-no-ochaya*, Shûgaku-in Detached Palace.

修學院離宮
上御茶屋鄰雲亭南立面

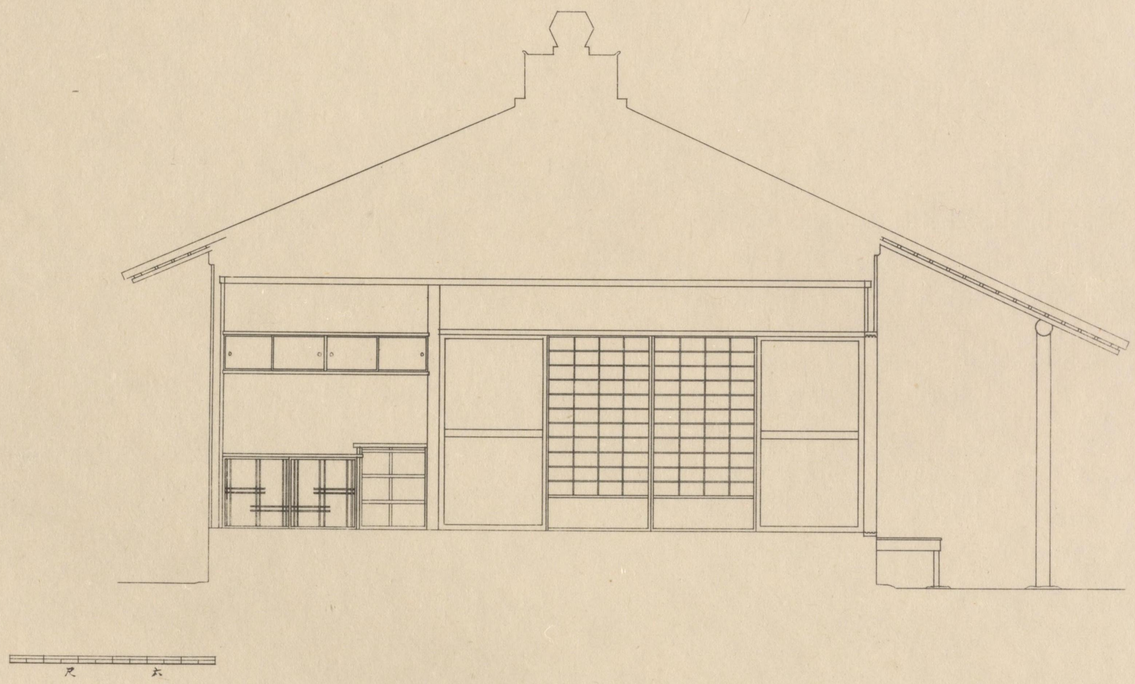


修學院離宮

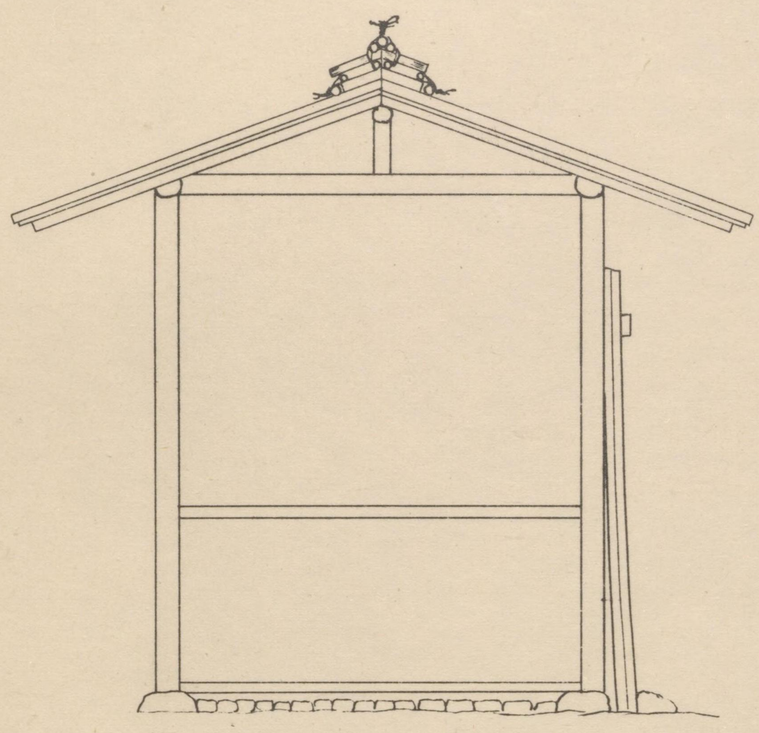
上御茶屋鄰雲亭東立面

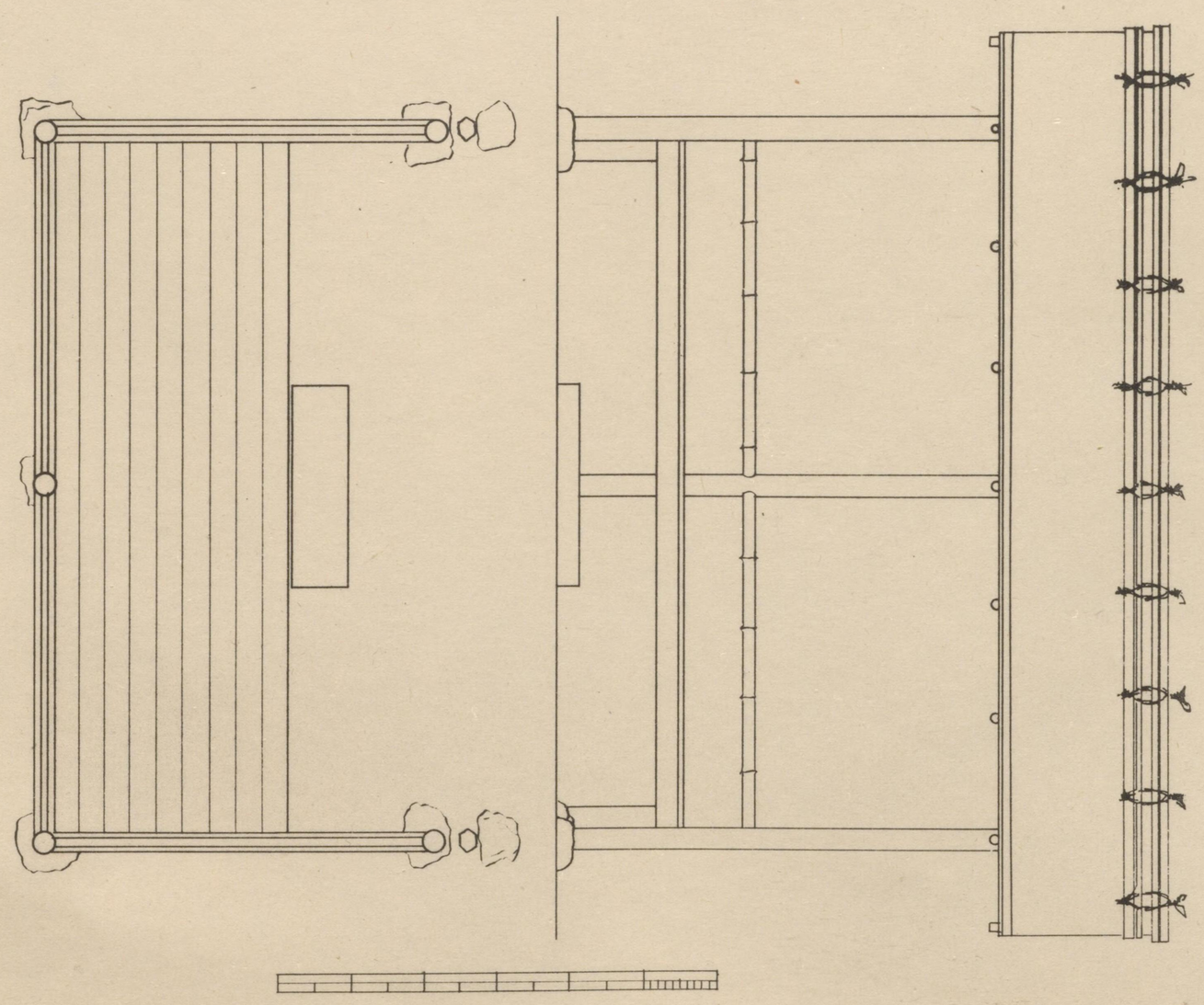


修學院離宮上，御茶屋
窮邃軒南北斷面

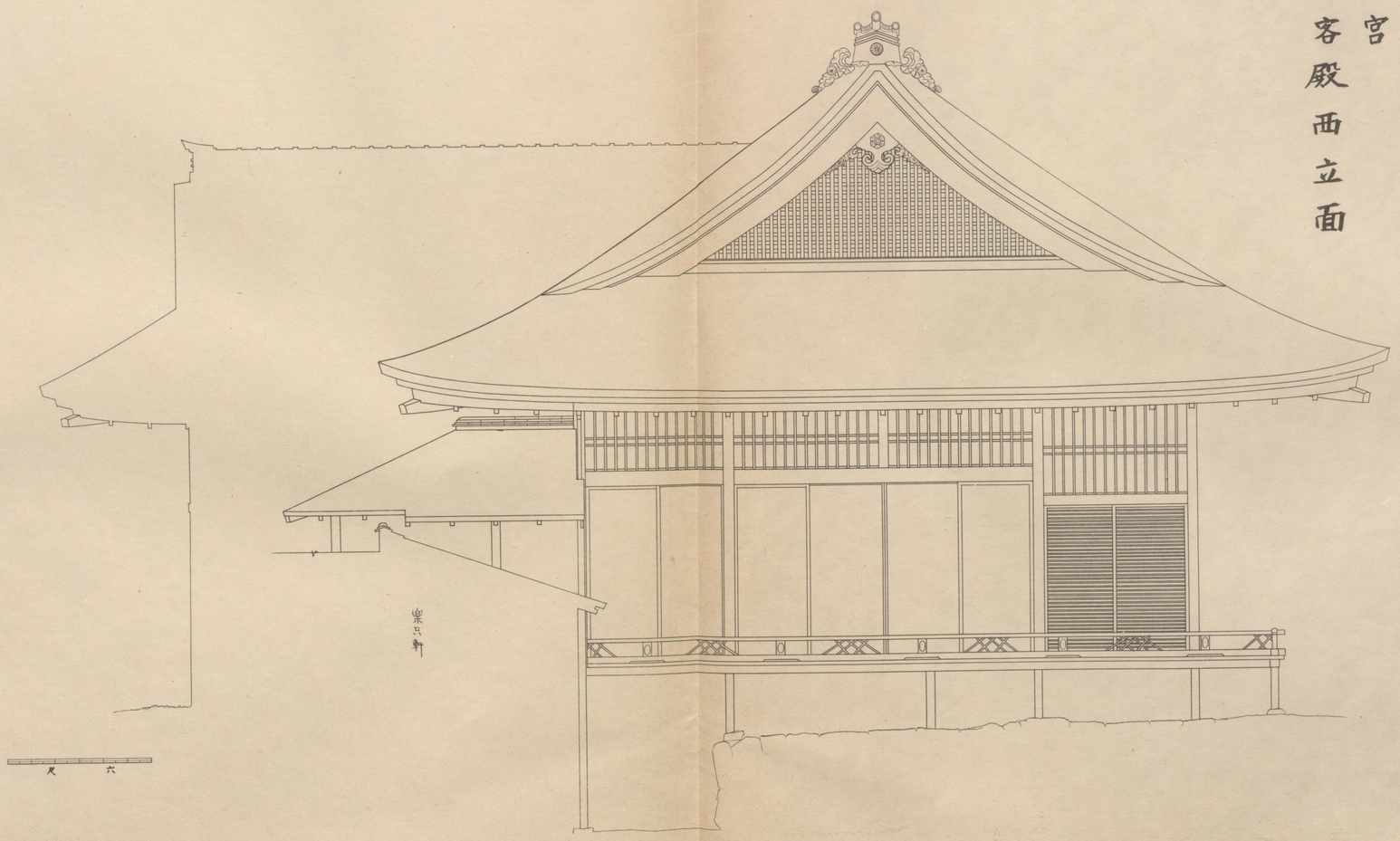


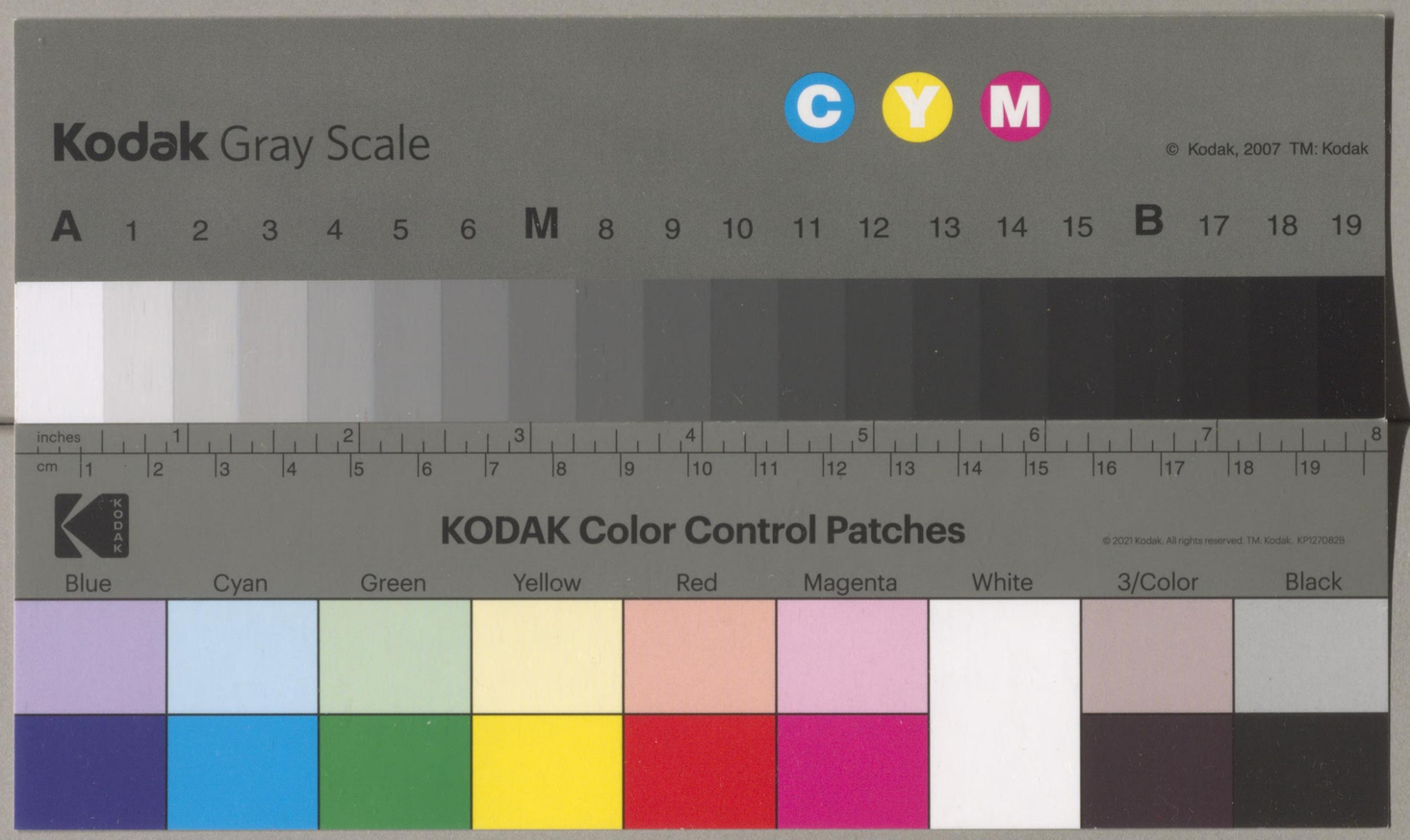
修學院離宮
上御茶屋中島腰掛





修學院離宮
中御茶屋客殿西立面




Kodak Gray Scale
C Y M
© Kodak, 2007 TM: Kodak
A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19
inches 1 2 3 4 5 6 7 8
cm 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19
KODAK Color Control Patches
© 2021 Kodak. All rights reserved. TM: Kodak. KP1270828
Blue
Cyan
Green
Yellow
Red
Magenta
White
3/Color
Black